

下水道(公共下水道・農業集落排水)事業の経営状況

～投資額216億円 下水道本管への接続を～

下水道の果たす役割

下水道が整備され、多くの町民の方々がトイレを水洗化したことで、私たちは快適で衛生的な生活ができるようになりました。また、汚水を処理施設等で浄化した後、川や海に流すことで水質が保たれ、豊かな自然環境が守られています。

下水道の財政① ～建設費216億円 地方債残高50億円～

町はこれまで216億円を投じ、汚水処理施設や排水管などの整備をしてきました。その財源は国の補助金や借入金（地方債）などで賄われています。借入金（地方債）の残高は、実質的な赤字補てん財源である資本費平準化債を含め、平成29年度末現在50億円ほど残っており、下水道財政を圧迫しています。

下水道の財政② ～下水道接続率74% 浄化槽設置の方も本管へ接続を～

下水道を整備し、汚水をきれいにする経費は、町民の皆さんの下水道使用料で賄われています。

【下水道接続率（人口加入率）】

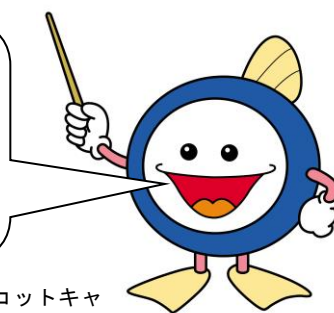
(H29 3.31 現在)

区分	地区名等	行政人口 (人)	区域内人口 (人)	加入人口 (人)	加入率 (%)
公共下水道事業 (岩木川流域下水道)	藤崎地区	6,388	6,343	4,960	78.2
	常盤地区	932	932	581	62.3
	小計	7,320	7,275	5,541	76.1
農業集落排水事業	中野目地区浄化センター	1,435	1,422	869	61.1
	中島地区浄化センター	1,111	1,111	707	63.6
	飯田林崎地区水処理センター(板柳町)	240	240	131	54.6
	榊地区農業集落排水処理施設	1,611	1,526	1,246	81.7
	常盤地区農業集落排水処理施設	1,749	1,641	1,406	85.7
	久井名館地区農業集落排水処理施設	315	312	218	69.9
	水木地区農業集落排水処理施設	869	801	521	65.0
	福富地区農業集落排水処理施設	474	470	258	54.9
小計	7,804	7,523	5,356	71.2	
合計		15,124	14,798	10,897	73.6

下水道供用開始後は、下水道法や町条例等で下水道本管への接続が義務づけられていますが、町全体では下水道本管への接続率が約74%と低迷しており、下水道使用料収入が伸びないことが下水道財政を圧迫する一因となっています。

今後、老朽化した下水道施設の更新等で多額の費用が発生すると見込まれることから、供用開始している地域で浄化槽を設置している方も、ぜひ下水道本管への接続にご理解とご協力をお願いします。

下水道本管への接続・切り替えを、よろしくお願ひしま〜スイスイ!



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」